

報道発表

令和4年10月21日  
名古屋税関  
中部空港税関支署



## 令和4年9月分 中部空港 貿易概況（速報）の要旨

令和4年9月分について、輸出は「電気計測機器」、「自動車用等の電気機器」などが減少したものの、「重電機器」、「電気回路等の機器」、「半導体等製造装置」などが増加したことから対前年同月比9.7%の増加となった。また、輸入は「事務用機器」、「ポンプ及び遠心分離機」などが減少したものの、「原動機」、「有機化合物」、「コック・弁類」などが増加したことから、同34.3%の増加となった。

その結果、差引額は169億円の輸出超過となった。

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額（▲は輸入超過）	伸率
中部空港	1,094億円	+9.7%	925億円	+34.3%	169億円	▲45.3%
	22カ月連続の増加		17カ月連続の増加			

概況品名			金額	伸率	概況品名			金額	伸率
輸出	増加品目	(1) 重電機器	60億円	+100.1%	輸入	増加品目	(1) 原動機	226億円	+73.1%
		(2) 電気回路等の機器	61億円	+30.0%			(2) 有機化合物	39億円	+340.7%
		(3) 半導体等製造装置	34億円	+68.9%			(3) コック・弁類	25億円	+138.9%
	減少品目	(1) 電気計測機器	70億円	▲16.3%		減少品目	(1) 事務用機器	20億円	▲29.7%
		(2) 自動車用等の電気機器	4億円	▲61.8%			(2) ポンプ及び遠心分離機	13億円	▲26.6%
		(3) 通信機	6億円	▲45.4%			(3) 半導体等製造装置	11億円	▲22.1%
主要地域 増減		アジア、アメリカ、EUが増加			主要地域 増減		アメリカ、EU、アジアが増加		

（参考）ドルレート・・・139.81円（前年 109.87円）27.3%の円安ドル高

（注）月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。